



【短歌】

岡崎 桜雲 選

その笑顔ひまわりのような我が友よ天つ風となり空を駆けゆく
人を恋ふ葛は民家に迫り来る既に物影なきあばら家に
牛乳を少し小皿に注ぎ入れ三毛今はもう七歳過ぎて
賑々しとも寂しとも思ふかな幾万の蛙呼び交はすこゑ
日々の雨に野菜の疲れ目立ちきて我も疲れし陽を待ちこがるる
久々のハーモニカを聞きつつ「ふるさと」の山川うかべる「イ」のひととき
再びの逢うあてもなき妹よはるかななる空に無事を祈りぬ
カラ谷を上げればそこは空高く国道なりしや広き道あり
毛虫まで熱中症にかかりしやコンクリの上にダウンしてをり
この夏に「ア」虫多く発生す地球忌とぞいうそつやも知れず
庭端に丹精込めしナス・トマトのうげんの花も共に微笑む
押車に前かがみなる我を越すキャンパスへと続く健やけき脚
梅雨晴れを切り花抱きて帰る道ちようちよひらひら花につき来る
平等に時は過ぎゆく今更にとまどいなかれとこの日も歩く
宵闇の迫れば妖し屏風絵の龍と大鷲ふいに飛び立つ
これもまた老いの標か適当に切つたつもりが適当ならず
手入れなき不在地主の庭に咲くピンクの薔薇のひとときわ美し
ほとぼしる流れのしづくを受けながらかがよいており一条の光
二十年今尚続くコーラスの新曲レッスンに心ときめく
「婉」という女」を読みながら女を思う富枝を思う
「おばあちゃん小さくなったね」と見下ろさる孫といへども少しく腹たつ
安保法案強行採決反対とテレビの前にわれも叫びぬ

中村 紫乃
森本 幸美
小野寺朱実
竹村 咲子
五百蔵利美
岡村 敏子
都築 忠義
門脇 千代
盛岡 雛子
岡田美代子
岡本 初美
大岸由起子
小松 敏子
坂上のぶ子
山崎 貴子
尾立 文
山本登美子
公文 千恵
谷内 務
吉本 悦子
古川 安子
竹村 咲子

草引きを一休みせむと木に寄るに夕やけ小やけのチャイム鳴りをり
「おはようさん」朝一番の声かけにやさしい果樹苗露をこぼせり
不確かな我が来し方を思ふとき鬼百合の香の漂ひてをり
スイスよりの友の土産の菓子を食べ暑さこらえて田の草をとる
子供らの太鼓の腕前あたりたりにぎわう広場に音の響けり
梅雨晴れに一際たかき解体音臥しいるわれの枕にひびく
青田風切りて燕の舞い遊ぶその身軽さがわたしも欲しい
人の心の限界をここに見る思ひ桜も歌碑も茂る草の中
五月十一日六十回目「紫雲丸」吾乗り居たりし節目の映像
果樹園の日陰に座り新緑の木々の色など静かに見おり
未だわれに身の自由ありこの夏に共に行く人ありて月山
不安げな様子を見せず少女発つ三十年前の娘と重なる
家計簿の記帳楽しみ続け来て四十八年わたしの歴史
わが眺むるいつもの空のひと角に鯉鱒ありほぐるる心
数多飛ぶ螢はただに息づくか光りつつ群れて右に左に
病症の先を見すへて転院をすすめてくれる医師のよこがほ
氏神の鈴のお守りほろほろと任地に帰る娘又さようなら
青き空白銀の峰スイスの風にふれし思いす旅のみやげに
愛鳥のセキセイインコ遊んでとしきりに鳴いて私を呼ぶよ
暑き夜を一つの蚊帳に雑魚寝せし記憶が絆を深めゆくなり
老幹の洞をさらして藤房の色づき伸ぶるを朝な日に見る
無理なんかしてないからと云いつつも無理と努力の線引きわからず
小さき蛾を襲へる守宮何ごともなかりしごとくわが前を過ぐ
俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲
載月の前月1日までに、ご応募ください。
【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782-18501 (住所記載不要) FAX 53-5958

図書館だより

市立図書館

◆子育て支援図書コーナー

図書館では子育て支援図書コーナーを設け、教育や妊娠、出産、食事などの本の貸し出しを行っています。
▽みんなが知っていたかった！妊娠・出産・育児でかかる・もらえるお金の話（得するお金の制度研究会）▽やさしくわかる月齢別育児のきほん事典（鈴木洋他）▽すてきな漢字に出あえる赤ちゃんの名づけ事典（大修館書店編集部）▽ちよつと具合のわるいときの子どものごはん（若江恵理子）▽子どもはみんな問題児（中川李枝子）

◆どんぐりの会

0歳から3歳頃までの子どもを対象に、本の紹介とおはなし会を行っています。
【日時】9月14日（月）・11月20日（金）
11時～11時30分

【場所】子育てセンターびらふ（美良布保育園）

【問い合わせ先】香北分館 ☎59・4550

◆中学生の職場体験学習

鏡野中学校と香北中学校の生徒が、本館・香北分館で職場体験学習を行いました。企画展示やイベントを手伝い、赤ちゃん絵本の紹介をしてくれました。
【中学生のおすすめ絵本】▽むいてねべろん（あらかわしげえ）▽ありさんぼつぼつ（たんじあきこ）

【実習生の声】

仕事をして楽しければ幸せだと思っていたが、利用者のことを大切にすることが、仕事に対する気持ちを変えらるきっかけになった。誰かのために仕事をする、幸せを届けるといふことが、好きなことをするより、喜びや楽しさ、幸せにつながると感じる事ができた。

◆ぴあコーナー

発達障害に関する本、ぴあは「仲間」という意味。支援が必要な子どもを持つ会員が持ち寄った本を、本館・香北分館で貸し出ししています。ご利用ください。

Pick Up



流
東山彰良 著
17歳の時、主人公は大陸の内戦を生き抜いた祖父を台北で殺された。謎を追いたどり着いた答えとは？大陸、台湾、日本を舞台にした直木賞受賞作。



もっとおいしくスピーディーにおもわず自慢したくなる料理のラクワザ333
島本美由紀 著
炊飯器で簡単焼き芋、レタスに小麦粉を塗り長持ち保存、ウナギの温めは水+酒の蒸し煮等。食材別裏ワザやコツ、アイデアレシピをお試しあれ。



自閉症の僕の七転び八起き
東田直樹 著
著者は重度の自閉症で、話せない孤独を日の出前の暗闇に例える。パソコンや文字盤を使い、作家として内面を伝え続ける。勇気をもらえるエッセイ。

吉井勇記念館だより

コンサートのご案内

◆山里コンサート

香美市の童謡を楽しむ会の皆さんによるコンサートを開催します。
島崎照代さん（メゾソプラノ）を講師に迎え、長井薫さんのピアノ伴奏に乗せて、なじみ深い日本の曲を披露します。また、吉井勇作詞のゴンドラの唄や朝の散歩なども演奏します。参加は無料です。

【日時】10月4日（日）
14時～15時

※13時30分～学芸員による展示解説を行います（要入館料）。

◆両コンサートとも

送迎バスがあります
【送迎バス】 ※要予約
【場所】吉井勇記念館
※雨天の場合、猪野々集会所（記念館西隣）
【講師】島崎照代さん（日本演奏連盟会員、高知音楽協会代表、女声合唱団リンダライン指揮者）
J R美良布駅経由本庁舎前

◆香北中吹奏楽部演奏会

香北中学校の吹奏楽部の皆さんによる演奏会を行います。ゴンドラの唄・花は咲くなどの演奏を披露します。参加は無料です。ぜひおいでください。
【日時】9月27日（日）
14時～15時
※13時30分～学芸員による展示解説を行います（要入館料）。

【場所】猪野々集会所

◆問い合わせ先 吉井勇記念館 ☎58・2220